第11回（令和3年度）東大阪市連携 6大学公開講座

知に触れ合いませんか！

受講料 無料

主催：東大阪市教育委員会
共催：大阪経済法科大学・大阪産業大学・大阪樟蔭女子大学・
大阪商業大学・近畿大学・東大阪大学（50音順）

受講者募集

みなさんは東大阪のことがお好きですか？ラグビーワールドカップ大会で脚光を浴びたこのまちは、モノづくり以外にも、まだまだ我々の知らない楽しく・誇れるまちであることに気づいてほしいのです。今回の公開市民講座は、「意外と楽しいまちなんです！～東大阪の歴史をふりかえり、みんなが希望の持てる都市へ～」を共通テーマに掲げ、６大学の精鋭人気講師陣が、新しい時代の生き方について分かりやすく解き明かし、道しるべをお示しいたします。みなさん、一緒に学びましょう！

令和４年 2月1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)・5日(土)・6日(日)

記号	講座日	開催時間	大学名	講演テーマ	講師
A	2/1(火)	14:00~15:30	大阪経済法科大学	河内から論語、そして渋沢栄一	国際学部 教授 伍躍（ごやく） 先生
B	2/2(水)	14:00~14:20	HOS 株式会社	免疫力を高める室内エクササイズ	HOS小阪フィットネスクラブ 松田大亮（まつだだいすけ） 様
		14:30~16:00	東大阪大学	インド美術とヒンドゥーの神々	こども学部 国際教養こども学科 講師 山本緑（やまもとみどり） 先生
C	2/3(木)	14:00~15:30	大阪樟蔭女子大学	「子育て」終われば「孫育て」	健康栄養学部 健康栄養学科 教授 三善陽子（みよしようこ） 先生
D	2/4(金)	14:00~15:30	大阪産業大学	大阪東部地域における産業都市形成 ～土地利用の変遷を中心に～	デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 准教授 松本裕（まつもとゆたか） 先生
E	2/5(土)	14:00~15:30	近畿大学	遣唐使で海を渡った河内人	文芸学部 教授 網伸也（あみのぶや） 先生
F	2/6(日)	14:00~15:30	大阪商業大学	「かもしれない」東大阪 ～歴史の中に可能性と未来を探る～	経済学部 / 大学院 地域政策学研究科 教授 石上敏（いしがみさとし） 先生

● 申し込み方法 ●

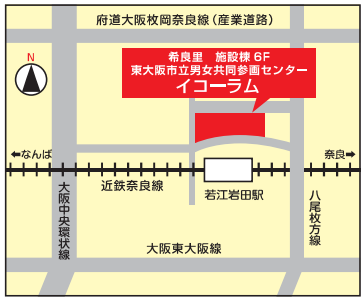
次の①②のいずれかの方法にて 1月22日(土)までに お申し込み下さい。
（メールによるお申し込みはできません。各講座とも定員に到達次第、受付を終了します。）

① 往復はがき ⇒ 「講演テーマの記号（A ～ F）[複数講座の受講希望可]」、「氏名（ふりがな）」、「住所」、「年齢」、「性別」、「電話連絡先（携帯電話番号も）」明記。（1/22 消印有効）【後日、返信ハガキを受講票としてお送りします。】

② パソコン（インターネット上） ⇒ 東大阪市役所ウェブサイト（http://www.city.higashiosaka.lg.jp/）→「教育委員会」→「社会教育」→「東大阪市連携６大学公開講座」にアクセスし、「申込専用フォーム」に必要事項を入力し送信してください。（1/22 中の送信有効）【後日、受講票をお送りします。】

＊下記 URL より、「東大阪市連携６大学公開講座」のページにアクセスし、そこから「申込専用フォーム」に必要事項を入力し送信していただくこともできます。 http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000007969.html

・対 象：どなた様でも大歓迎
・会 場：東大阪市立 男女共同参画センター・イコーラム
（希来里［きらり］ビル施設棟 6F）（近鉄若江岩田駅北側すぐ）
・定 員：A ～ F の講座いずれも各 80 名［予定］（先着順）
・都合によりキャンセルされる場合は必ず 1/22(土)まで にご連絡ください。
（1/23 以降のキャンセルはお受けできません。）
・個人情報につきましては、当講座のご連絡以外には使用いたしません。
・各講座とも手話通訳あり ・マスク着用のこと ・当日体温が 37.5℃以上 ・体調不良、過去２週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方は受講いただけません。
・新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、定員数を変更、講座を中止する場合がありますのでご了承ください。



■ 問合せ・申込先 ■ 東大阪市立社会教育センター「東大阪市連携６大学公開講座」担当
住所：〒577-0056 東大阪市長堂 1-17-29
TEL：06-6789-4100 FAX：06-6789-5212

記号	講座日	開催時間	大学名	講演テーマ	講師
A	第1日目 2/1（火）	14:00～15:30	大阪経済法科大学	河内から論語、そして渋沢栄一	国際学部 教授　伍 躍（ご やく） 先生
	周知のように、2024年に登場する予定の新しい1万円札の「顔」は渋沢栄一です。その渋沢栄一は自らの著書『論語と算盤』の中で、「論語には己を修め人に交わる日常の教えが説いてある。論語は最も欠点の少ない教訓である」と指摘しています。『論語』とはどのような書物、いつの時代に生まれたか、そして河内の地との関連について、探っていきます。				
B	第2日目 2/2（水）	14:00～14:20	HOS株式会社	免疫力を高める 室内エクササイズ	HOS小阪フィットネスクラブ 松田（まつだ） 大亮（だいすけ） 様
	室内外の寒暖差や空気の乾燥で喉・鼻の粘膜が乾き、ウイルスや細菌が侵入しやすくなります。免疫力を高めるには、十分な栄養や休養に加え適度な運動習慣が大切。自宅でも簡単にできるエクササイズを紹介いたします。				
	第2日目 2/2（水）	14:30～16:00	東大阪大学	インド美術とヒンドゥーの神々	こども学部 国際教養こども学科 講師　山本（やまもと） 緑（みどり） 先生
	インド神話や叙事詩に登場するヒンドゥーの神々の物語について美術作品を鑑賞しながら紹介します。				
C	第3日目 2/3（木）	14:00～15:30	大阪樟蔭女子大学	「子育て」終われば「孫育て」	健康栄養学部　健康栄養学科 教授　三善（みよし） 陽子（ようこ） 先生
	「子育て」がひと段落してホッと一息つく暇もなく、「孫育て」に駆り出されていませんか？子どもを取り巻く生活環境は大きく変化しています。いまどきの子どもの健康問題について、小児科医の立場から紹介させていただきます。				
D	第4日目 2/4（金）	14:00～15:30	大阪産業大学	大阪東部地域における 産業都市形成 ～土地利用の変遷を中心に～	デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 准教授　松本（まつもと） 裕（ゆたか） 先生
	東大阪市の位置する河内エリアでは、生駒山麓に拡がる自然環境や旧村落に、大阪市から郊外へと押し寄せる近代化の波が重なり、都市空間的に特徴のある干渉や共振が生じてきました。本講座では特に、条里制、湿地の耕地化、新田開発、区画整理といった土地利用の変遷を中心に、産業都市の成り立ちを振り返ります。その上で、海外都市の事例とも比較しながら、東大阪市の魅力、課題、可能性について、一緒に考えたいと思います。				
E	第5日目 2/5（土）	14:00～15:30	近畿大学	遣唐使で海を渡った河内人	文芸学部 教授　網（あみ） 伸也（のぶや） 先生
	日本古代の国家形成において、重要な役割を果たした遣唐使。河内直鯨をはじめ、激動の時代を遣唐使として渡海した河内人の故郷に焦点をあて、彼らの活躍の軌跡を追いかけてみたいと思います。				
F	第6日目 2/6（日）	14:00～15:30	大阪商業大学	「かもしれない」東大阪 ～歴史の中に可能性と未来を探る～	経済学部/大学院 地域政策学研究科 教授　石上（いしがみ） 敏（さとし） 先生
	日本、そして世界の歴史が少しでも違っていれば、どんな東大阪市が存在したでしょうか。古代から近代に至る史実の中に、東大阪市の隠れた歴史とその可能性を探り当て、これから進むべき未来へのヒントを読み取っていきたいと思います。				